

# 雲仙普賢岳における光の観測情報について

平成18年11月7日 12:00

国土交通省砂防部

- ・平成18年11月6日 19:30頃 地元住民から通報あり、  
『雲仙普賢岳の山腹上部岩床山付近で何かが燃えているようなものが複数光って見える』
- ・雲仙復興事務所が設置したCCTV配信画像(岩床山、赤松谷川上流)で確認
- ・21:15 雲仙復興事務所は警戒体制、九州地整は注意体制に入る。(23:45 事務所は注意体制へ移行)
- ・7日 7:00より、太田(九大名誉教授)、九大島原火山観測所清水所長が長崎県ヘリコプターによる調査実施予定。
- ・九州地整、雲仙復興事務所は、7日11時頃から、ヘリコプターによる調査を実施予定。

<火山観測情報 第1号(平成18年11月7日00時15分)福岡管区气象台>

- ・雲仙岳の平成新山南東側斜面で発光現象が見られています。<火山活動度レベルは1が継続しています>
- ・今回の現象はきわめて局所的であり、火山性地震や微動の発生はなく、雲仙岳の火山活動は静穏な状態が続いています。
- ・今回の現象の原因については、局所的に小規模な高温の火山ガス噴出があった可能性もそのひとつと考えられますが、詳細については、火山機動観測班を現地に派遣して調査中です。



【H18/11/7 09:00頃】  
・少量の白いガスが確認できる。